



平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成16年8月9日

上場会社名 株式会社日本触媒

(URL <http://www.shokubai.co.jp/>)

(コード番号: 4114 東・大証第1部)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 柳田 浩

責任者役職・氏名 総務部長 町田治樹

TEL: (06)6223-9111

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容)・法人税等の計上は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。  
 ・引当金の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

(百万円未満は四捨五入にて表示しております。)

2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日~平成16年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	42,978	7.3	3,829	36.6	4,618	50.5	2,966	64.0
16年3月期第1四半期	40,037	3.3	2,803	0.7	3,069	7.0	1,809	13.9
(参考) 16年3月期	169,733	3.8	15,451	21.1	17,213	56.9	8,823	59.9

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第1四半期	15	45		
16年3月期第1四半期	9	42		
(参考) 16年3月期	45	37		

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	220,725	133,374	60.4	694 61
16年3月期第1四半期	216,142	123,217	57.0	641 60
(参考) 16年3月期	220,186	131,685	59.8	685 20

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	4,031	3,483	1,824	17,350
16年3月期第1四半期	3,143	1,212	2,848	20,312
(参考) 16年3月期	16,400	9,161	9,507	18,654

3. 平成17年3月期中間期の業績予想(平成16年4月1日~平成16年9月30日)

(1) 連結業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	88,000	9,700	6,700

(参考)1株当たり予想当期純利益(中間期) 34円89銭

(2) 個別業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	67,000	7,000	4,400

(参考)1株当たり予想当期純利益(中間期) 22円92銭

[業績予想に関する定性的情報等]

第1四半期の利益水準がこれまでの予想を上回り、製品市況が引き続き堅調に推移すると思われることから、平成16年3月期決算発表時(平成16年5月18日)の中間期の業績予想を修正しております。

なお平成17年3月期通期の業績予想につきましては、原料価格や為替の変動など、現時点では不透明な要素が多いことから、平成17年3月期中間決算発表時に公表の予定です。

実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 当第1四半期の経営成績

当第1四半期におけるわが国経済は、輸出の増加に支えられた活発な設備投資や、個人消費の増加を柱とした、景気回復の好循環が生じつつあるなかで推移しました。

化学工業界におきましても、原料価格の高止まりが収益を圧迫したものの、アジア向けの輸出が引き続き力強さを保ち、企業業績が好転するなかで推移しました。

全体の状況

(単位：百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増 減		前 期
			(金額)	(伸び率)	
売上高	40,037	42,978	2,941	7.3%	169,733
営業利益	2,803	3,829	1,027	36.6%	15,451
経常利益	3,069	4,618	1,549	50.5%	17,213
四半期(当期)純利益	1,809	2,966	1,158	64.0%	8,823
1株当たり四半期(当期)純利益	9.42円	15.45円	6.03円	64.0%	45.37円
ROA(総資産経常利益率)	5.7%	8.4%		2.7ポイント	7.9%
ROE(株主資本当期純利益率)	5.9%	9.0%		3.1ポイント	7.0%
為替(\$、EUR)	\$=¥118.50 EUR=¥134.66	\$=¥109.63 EUR=¥132.15		¥ 8.87 ¥ 2.51	\$=¥113.11 EUR=¥132.64
ナフサ価格	26,500円/kl	29,100円/kl		2,600円/kl	25,600円/kl

(注) 四半期のROA及びROEは、年換算しております。

当第1四半期の売上高は、エチレングリコールやアクリル酸エステル等の基礎化学品の販売が堅調に推移したことや技術輸出関連触媒の販売増加等により、前第1四半期に比べて29億4千1百万円増収(7.3%)の429億7千8百万円となりました。

利益面につきましては、ナフサ価格の高騰による原料高や円高による減益要因はありますが、特に基礎化学品の市況回復や技術輸出関連触媒等の増販効果により、営業利益は前第1四半期に比べて、10億2千7百万円増益(36.6%)の38億2千9百万円となりました。

経常利益は、受取配当金等の増加により、前第1四半期に比べて15億4千9百万円増益(50.5%)の46億1千8百万円となり、当期純利益も、前第1四半期に比べて11億5千8百万円増益(64.0%)の29億6千6百万円となりました。

### セグメント別の概況

#### 事業の種類別

##### (基礎化学品事業)

アクリル酸及びアクリル酸エステルは、国際市況が上昇したことにより、増収となりました。

エチレングリコールは、販売数量は減少しましたが、国際市況が上昇したことにより、増収となりました。

酸化エチレンは、販売数量が堅調に推移したことにより、増収となりました。

エタノールアミンは、ほぼ前第1四半期並みに推移しました。

高級アルコール(商品名“ソフタノール”)は、海外需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

以上の結果、基礎化学品事業の売上高は、前第1四半期に比べて11.4%増加し、169億4千2百万円となりました。営業利益は、エチレングリコールやアクリル酸及びアクリル酸エステルの国内外の市況アップにより、前第1四半期に比べて、3.5倍の14億9千2百万円となりました。

##### (機能性化学品事業)

高吸水性樹脂は、販売数量は堅調に推移しましたが、円高により、手取額が減少したため、減収となりました。

樹脂改質剤や医薬中間原料は、国内外の需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

無水マレイン酸は、国内外の需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

コンクリート混和剤は、国内の需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

洗剤原料は、海外の需要が低調に推移したため、減収となりました。

塗料・樹脂原料および有機・無機微粒子は、国内外の需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

ヨウ素化合物は、需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

粘着剤・塗料用樹脂は、国内の需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。また、粘着加工品も順調に推移し、増収となりました。

不飽和ポリエステル樹脂は、国内の需要が低調に推移したため、減収となりました。

樹脂成形品は、需要が低調に推移したため、減収となりました。

以上の結果、機能性化学品事業の売上高は、前第1四半期に比べて1.6%減少し、220億6千8百万円となりました。営業利益は、一部原料価格の上昇や円高による手取額の減少により、19.2%減益の22億4千8百万円となりました。

(環境・触媒事業)

技術輸出関連触媒は、海外の取替需要が多かったため、増収となりました。

脱硝触媒は、国内の需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

自動車触媒は、輸出車向けの需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

以上の結果、環境・触媒事業の売上高は、前第1四半期に比べて65.2%増加し、39億6千9百万円となりました。営業利益は、技術輸出関連触媒の販売増加により、赤字から黒字に転換し、7千7百万円となりました。

所在地別

(日本)

基礎化学品の販売が堅調に推移したことや、技術輸出関連触媒の販売増加により、売上高は、前第1四半期に比べて4.1%増加し、329億9千2百万円となりました。

営業利益は、基礎化学品の市況回復や技術輸出関連触媒の販売増加等により、26億1千5百万円となりました。

(欧州)

高吸水性樹脂の販売が堅調に推移したことにより、売上高は、前第1四半期に比べて10.9%増加し、49億1千8百万円となりました。

営業利益は、販売増加による数量効果はありましたが、円高等の影響もあり、ほぼ前第1四半期並みの3億1千万円となりました。

(その他の地域)

アクリル酸及びアクリル酸エステルや高吸水性樹脂の販売が堅調に推移したことにより、売上高は、前第1四半期に比べて29.8%増の50億6千8百万円となりました。

営業利益は、アクリル酸及びアクリル酸エステルの市況回復や高吸水性樹脂の増販効果により赤字から黒字に転換し、7億9千4百万円となりました。

## 当第1四半期の財政状態

当第1四半期末における現金及び現金同等物は、有形固定資産の取得や長期借入金の返済による支出が、営業活動によるキャッシュ・フローを上回った結果、前期末に比べて13億4百万円減少し、173億5千万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、40億3千1百万円の収入となりました。前第1四半期の31億4千3百万円の収入に対し、税金等調整前四半期純利益が増加したことなどにより、キャッシュ・フローが増加しております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出が増加したことなどにより、前第1四半期の12億1千2百万円の支出に対し、34億8千3百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出が減少したことなどにより、前第1四半期の28億4千8百万円の支出に対し、18億2千4百万円の支出となりました。

以上

(添付資料)

1. 第1四半期連結財務諸表等

(1) 要約連結貸借対照表

(単位 金額：百万円 構成比：%)

期 別 科 目	前第1四半期 (H15.6.30)		当第1四半期 (H16.6.30)		増 減	前連結会計年度 (H16.3.31)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
[ 資 産 の 部 ]							
< 流 動 資 産 >	<92,743>	42.9	<96,128>	43.6	<3,384>	<95,462>	43.4
現金及び預金	20,350		17,369		2,981	18,673	
受取手形及び売掛金	41,385		45,238		3,852	44,547	
たな卸資産	24,536		25,023		488	23,918	
その他	6,472		8,498		2,026	8,325	
< 固 定 資 産 >	<123,399>	57.1	<124,597>	56.4	<1,198>	<124,724>	56.6
有形固定資産	82,793		76,212		6,581	77,158	
無形固定資産	3,381		3,549		167	3,733	
投資その他の資産	37,225		44,836		7,612	43,832	
資 産 合 計	216,142	100.0	220,725	100.0	4,582	220,186	100.0
[ 負 債 の 部 ]							
< 流 動 負 債 >	<58,091>	26.9	<60,466>	27.4	<2,375>	<60,941>	27.7
支払手形及び買掛金	28,382		30,134		1,752	29,126	
短期借入金	11,950		7,451		4,499	7,189	
1年以内に返済する 長期借入金	7,188		6,258		930	6,825	
1年以内に償還する 社債			5,000		5,000	5,000	
その他	10,570		11,623		1,052	12,801	
< 固 定 負 債 >	<33,018>	15.3	<25,059>	11.4	< 7,959>	<25,790>	11.7
社債	5,000				5,000		
長期借入金	18,542		15,263		3,278	16,070	
その他	9,476		9,796		319	9,719	
負 債 合 計	91,109	42.2	85,525	38.8	5,584	86,730	39.4
[ 少 数 株 主 持 分 ]							
< 少 数 株 主 持 分 >	<1,817>	0.8	<1,826>	0.8	<9>	<1,770>	0.8
[ 資 本 の 部 ]							
< 資 本 金 >	<16,529>	7.6	<16,529>	7.5	< >	<16,529>	7.5
< 資 本 剰 余 金 >	<13,562>	6.3	<13,564>	6.1	<2>	<13,564>	6.2
< 利 益 剰 余 金 >	<92,701>	42.9	<100,843>	45.7	<8,142>	<98,948>	44.9
< その他有価証券 評価差額金 >	<1,298>	0.6	<5,095>	2.3	<3,797>	<4,961>	2.3
< 為 替 換 算 調 整 勘 定 >	<585>	0.3	< 1,171>	0.5	< 1,757>	< 840>	0.4
< 自 己 株 式 >	< 1,459>	0.7	< 1,486>	0.7	< 26>	< 1,476>	0.7
資 本 合 計	123,217	57.0	133,374	60.4	10,157	131,685	59.8
負債、少数株主持分 及び資本合計	216,142	100.0	220,725	100.0	4,582	220,186	100.0

## (2) 要約連結損益計算書

(単位 金額：百万円 百分比：%)

科 目	期 別	前第1四半期 (H15.4.1~H15.6.30)		当第1四半期 (H16.4.1~H16.6.30)		増 減	前連結会計年度 (H15.4.1~H16.3.31)	
		金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
売上高		40,037	100.0	42,978	100.0	2,941	169,733	100.0
売上原価		30,258	75.6	31,956	74.4	1,698	125,700	74.1
売上総利益		9,779	24.4	11,022	25.6	1,243	44,034	25.9
販売費及び一般管理費		6,976	17.4	7,193	16.7	216	28,583	16.8
営業利益		2,803	7.0	3,829	8.9	1,027	15,451	9.1
営業外収益		717	1.8	1,103	2.5	386	4,551	2.7
営業外費用		451	1.1	315	0.7	136	2,789	1.7
経常利益		3,069	7.7	4,618	10.7	1,549	17,213	10.1
特別利益		57	0.1			57	239	0.2
特別損失		68	0.2			68	3,710	2.2
税金等調整前四半期(当期)純利益		3,058	7.6	4,618	10.7	1,560	13,742	8.1
法人税等		1,246	3.1	1,573	3.6	327	4,917	2.9
少数株主利益		4	0.0	79	0.2	76	2	0.0
四半期(当期)純利益		1,809	4.5	2,966	6.9	1,158	8,823	5.2

(3) 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期 (H15.4.1~H15.6.30)	当第1四半期 (H16.4.1~H16.6.30)	増 減	前連結会計年度 (H15.4.1~H16.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期(当期)純利益		3,058	4,618	1,560	13,742
減 価 償 却 費		1,854	1,783	71	7,998
売上債権の減少額又は増加額( )		548	808	1,356	2,743
たな卸資産の減少額又は増加額( )		1,521	1,242	279	194
仕入債務の増加額又は減少額( )		712	1,168	456	672
そ の 他		1,291	1,323	33	2,020
小 計		5,943	6,843	901	21,494
法人税等の支払額		2,791	3,170	378	5,060
そ の 他		8	358	366	35
営業活動によるキャッシュ・フロー		3,143	4,031	888	16,400
投資活動によるキャッシュ・フロー					
有形固定資産の取得による支出		768	2,448	1,680	5,356
出資金の出資等による支出		461	1,028	567	1,541
貸付けによる支出		578	252	327	683
貸付金の回収による収入		582	269	313	1,086
そ の 他		13	24	37	2,666
投資活動によるキャッシュ・フロー		1,212	3,483	2,270	9,161
財務活動によるキャッシュ・フロー					
長期借入金の返済による支出		2,296	1,140	1,156	9,741
親会社による配当金の支払額		672	960	288	1,440
そ の 他		119	276	157	1,675
財務活動によるキャッシュ・フロー		2,848	1,824	1,024	9,507
現金及び現金同等物に係る換算差額		12	28	40	295
現金及び現金同等物の増減額		906	1,304	398	2,564
現金及び現金同等物の期首残高		21,218	18,654	2,564	21,218
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		20,312	17,350	2,962	18,654

## 2. セグメント情報

### (1) 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期(平成15年4月1日～平成15年6月30日)

(単位:百万円)

	基礎 化学品	機能性 化学品	環境・ 触媒	合計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	15,211	22,424	2,402	40,037		40,037
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	2,208	65	339	2,612	(2,612)	
計	17,420	22,489	2,741	42,650	(2,612)	40,037
営業費用	16,992	19,707	3,023	39,722	(2,488)	37,235
営業利益又は営業損失( )	427	2,782	282	2,927	(124)	2,803

当第1四半期(平成16年4月1日～平成16年6月30日)

(単位:百万円)

	基礎 化学品	機能性 化学品	環境・ 触媒	合計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	16,942	22,068	3,969	42,978		42,978
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	2,619	88	53	2,759	(2,759)	
計	19,561	22,155	4,021	45,737	(2,759)	42,978
営業費用	18,069	19,907	3,944	41,920	(2,771)	39,149
営業利益	1,492	2,248	77	3,818	12	3,829

前連結会計年度(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(単位:百万円)

	基礎 化学品	機能性 化学品	環境・ 触媒	合計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	63,320	90,647	15,766	169,733		169,733
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	8,766	269	830	9,865	(9,865)	
計	72,087	90,915	16,596	179,598	(9,865)	169,733
営業費用	67,825	80,504	15,766	164,096	(9,813)	154,283
営業利益	4,261	10,412	830	15,503	(52)	15,451

(注)1. 事業区分は、事業の種類・性質の類似性等を勘案して決定しております。

2. 各事業区分の主な製品

- (1)基礎化学品事業      アクリル酸、アクリル酸エステル、酸化エチレン、エチレングリコール、エタノールアミン、高級アルコール
- (2)機能性化学品事業    高吸水性樹脂、医薬中間原料、コンクリート混和剤、有機・無機微粒子、よう素、無水マレイン酸、不飽和ポリエステル樹脂、粘接着剤・塗料用樹脂、耐熱絶縁塗料、樹脂成形品、粘着加工品
- (3)環境・触媒事業      自動車触媒、脱硝触媒、ダイオキシン類分解触媒、プロセス触媒、排ガス処理装置

## (2) 所在地別セグメント情報

前第1四半期(平成15年4月1日~平成15年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	欧州	その他の地域	合計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	31,701	4,433	3,903	40,037		40,037
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,451	14	1,213	4,678	(4,678)	
計	35,152	4,448	5,116	44,716	(4,678)	40,037
営業費用	32,813	4,157	5,135	42,105	(4,871)	37,235
営業利益又は営業損失( )	2,339	291	19	2,611	192	2,803

当第1四半期(平成16年4月1日~平成16年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	欧州	その他の地域	合計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	32,992	4,918	5,068	42,978		42,978
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,590	15	267	3,872	(3,872)	
計	36,582	4,933	5,335	46,850	(3,872)	42,978
営業費用	33,967	4,623	4,541	43,131	(3,982)	39,149
営業利益	2,615	310	794	3,719	110	3,829

前連結会計年度(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

(単位:百万円)

	日本	欧州	その他の地域	合計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	135,576	18,818	15,340	169,733		169,733
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,427	46	2,942	15,415	(15,415)	
計	148,002	18,864	18,281	185,148	(15,415)	169,733
営業費用	135,144	17,907	17,295	170,346	(16,063)	154,283
営業利益	12,858	957	986	14,802	649	15,451

(注)1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 欧州 ..... ベルギー

(2) その他の地域 北米... 米国

アジア... シンガポール、インドネシア



## (3) 海外売上高

前第1四半期(平成15年4月1日~平成15年6月30日)

(単位:百万円)

	アジア	欧州	北米	その他の地域	計
海外売上高	6,213	6,273	3,582	979	17,046
連結売上高					40,037
連結売上高に占める海外売上高の割合	15.5%	15.7%	9.0%	2.4%	42.6%

当第1四半期(平成16年4月1日~平成16年6月30日)

(単位:百万円)

	アジア	欧州	北米	その他の地域	計
海外売上高	7,313	6,257	2,973	975	17,518
連結売上高					42,978
連結売上高に占める海外売上高の割合	17.0%	14.6%	6.9%	2.3%	40.8%

前連結会計年度(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

(単位:百万円)

	アジア	欧州	北米	その他の地域	計
海外売上高	29,952	24,711	12,594	4,388	71,645
連結売上高					169,733
連結売上高に占める海外売上高の割合	17.6%	14.6%	7.4%	2.6%	42.2%

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア 東アジア及び東南アジア諸国

(2) 欧州 ヨーロッパ諸国

(3) 北米 北アメリカ諸国

(4) その他の地域 アジア、欧州、北米及び本邦を除く国又は地域

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高の合計金額であります。